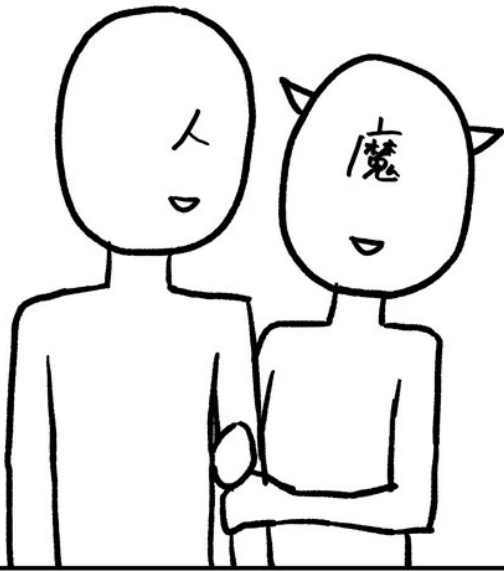
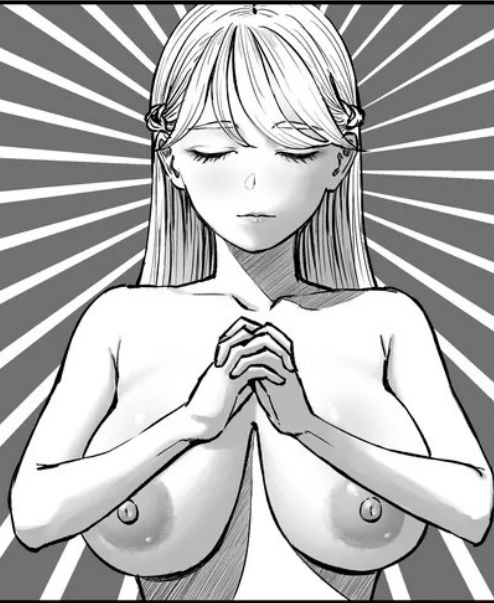


魔族は代々、人族の女性と番になることで子孫を残してきた。また、魔族は生涯にわたりパートナーを大切にすると
いわれている。
ただし、あまりにもパートナーを大切にすると魔族が多く、魔族と関わった女性は人間より魔族に好意を抱くことが少なくない。
そのため、人類の存続を阻害するのではないかと、魔族との共存に批判的なものも多い。



近年では魔族との共存を選択する国がでてきたが、依然として魔族を堂々と受け入れる国は多くない。
ダスプルンクシュヴェルト王国もまた、王家は建国から現代まで純粋な人族の血統のみで成り立っていた。

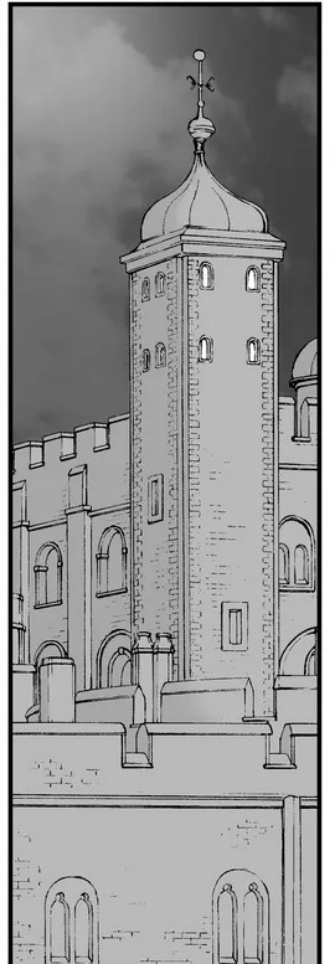


ダスプルンクシュヴェルト王国の姫は、当代きつての美貌と言われるほどの美人である。王家はかの姫の婚約にあまりに慎重な故に未だ処女である。しかし日頃英才的な性教育を受けている彼女は、年ごろということもあり並々ならぬ性への関心を持っていた。

どなたですか!?



こんばんは
初めまして姫様♡
魔族のエリスだよ♡



し、使用人たちは
どうしたのですか…

大丈夫♡
ちよつと眠つてもらつてる
だけだから♡

ウチは姫様と番になりてきたの♡
だから友好的に接しないかね♡

あは♡

きゅん

きゅん

番つてことは…

この膨らみ…

魔族つて本当に
男性器が…

おちんちん気に
なつちやうんだ？♡

そんなに気になるなら
見せてあげる♡

パチン

じゃーん
チンポだよ♡

パッ

これが本物の男性器…
思つてたよりかわいいかも
辜丸は立派だけど

あゝ
小さいとか
思つたでしょ！
本気出すと
すごいんだよ♡

ぽん

もー見すぎ♡
そんなに見られ
たら…♡

ぽん

ずる

ぐんぐん

あーほら♡





やっぱ♡
姫様のロイヤルマンコ肉厚で
トロトロすぎっ♡

硬くて熱いつ♡
お腹の奥を乱暴に
叩かれてるっ♡

あゝ金玉から濃い種汁
昇ってきた♡
膣内に射精すよっ♡♡

膣内はダメっ♡

たくさんこさえた
種汁射精るッ♡♡

奥ッ射精てるッ♡
お腹熱いッ♡



イクイクイク
イクツツ♡♡

こんな極上のメス
誰にも渡さない♡
絶対に孕ませてウチの
モノにするツ♡♡

射精るツ♡

一番ぶつ濃いの
射精すよツ♡♡
ウチと一生を誓え♡
孕めツ♡♡

こんなに気持ちいいの知らない♡
ダメ♡これ以上射精されたら
本当に堕ちちゃうツ♡

堕ちるまで種付けするから♡
ウチのチンポに依存しちゃえ♡

あーまた射精る

あがあが
あがあが
あがあが

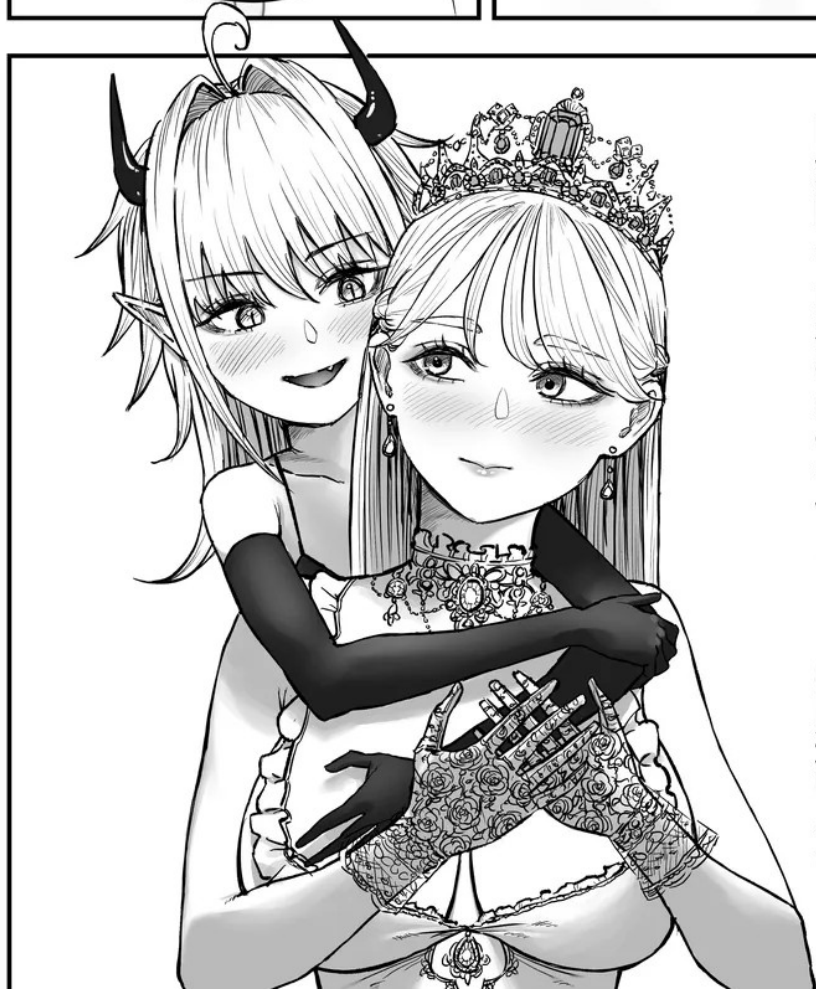
誓うツ♡誓います♡♡♡



こんなに射精したのはじめて♡
射精しすぎてしばらく立てないかも♡
ウチら身体の相性完璧だね♡
これから毎日交尾しようね♡♡
はぁ♡



わ、すごい♡
いっぱい溢れてる♡
おまんこが射精
してるみたいだね♡
エロい♡
はぁ♡



大国の王族が、ましてや絶世の美女と謳われる
姫が魔族と結婚することには王室のほとんど
が反対だった。
しかし、他の魔族とは一線を画すエリスの
魅力や国民の支持がこの上なく高く王国の顔
ともよべる姫の強い意志だったりと、
複合的な要因により紆余曲折を経ながらも
ダス・プルンクシユヴェルトは大国として初の
人間と魔族の共存国家となった。
その後、世界中で魔族を受け入れる国は
増えていった。
この奇跡は世界史において最も有用かつ
印象的な出来事の一つでることは間違いない。